

2023年(令和5年)
8月21日 曜日
第1922号

京都自動車新聞



京ト協取扱積合部会が解散意向
京整振 4年ぶりボウリング大会
A PIT京都 カー用品レポ8月号
JU京都 古物講習で総額表示も説明
◀カローラ京都 ポッチャ大会協力

25786

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町51-5(京都自動車会館内) 電話(075)672-0552 ファクス(075)682-0205 メール access@kyotojidoshu-np.jp

静岡・焼津に中継拠点 日急 折り返し輸送で24年問題に対応

日急(小畑社長、京都府久御山町)が静岡焼津市で建設を進めてきた新倉庫が完成し、9月1日から稼働する。2024年問題に対応するため関西、関東間の中継拠点として活用、ドライバーの労働環境改善につなげる。



新倉庫は9月1日から稼働

22年12月から工事を始め、8月10日に竣工し、事務所内や机は木の優しい。2640平方メートルの敷地に2階建て事務所(延べ床面積264平方メートル)と1階にショールームのほか、休憩スペースも設けた。2階は応接室とミーティングルーム、オフィスを設置した。各階にはそれぞれ男女別のトイレを配備する。

倉庫部分は1221平方メートル。保管品質を高めるためシャッターは、シートシャッター、エアシャッターを取り入れた3層構造で、8月のひさし部分には防鳥ネット、倉庫内にも虫除けシステムを導入。2時間に1回は庫内の空気を入れ換えるなど、湿気対策や衛生管理を徹底させた。

当社は大型トラック7台と、2・5ト積み電動フォークリフト2台を配備する。トラックについては来期(24年1月〜12月期)中に20台まで増やす計画だ。

また、施設全体でSDGs(持続可能な開発目標)にも配慮。LED(発光ダイオード)照明をはじめ、ダイドードリ

「関西・関東間を焼津市で折り返し輸送することにより、ドライバーの労働時間の短縮を実現する一方、給与水準の維持が可能になる。ドライバーあつての運送会社なので、これからもドライバーファーストの考えで経営していく。併せて荷主企業とのパートナーシップを築き、物流効率化やさらなるドライバーの労働環境改善にも取り組んでいく。今後、愛知県に拠点をづくり製缶の工場向け2次配送を強化したい」(小畑社長)という。

8月10日に開かれた竣工式後の直会で、小畑社長は関係者を前に「24年4月から厳しい時間管理が求められる中、荷主企業に安心してもらうこと

に加え、社員を守るために倉庫が必要だった。新拠点の完成で関西・関東

ンコが取り組む環境配慮型のカーボンニュートラル自動販売機も採用することで、脱炭素社会に貢献する企業姿勢を打ち出している。

間の中継輸送が実現する。物流企業が淘汰(とうた)される時代が来ると思われるが、社員一人一人が生き残り、荷主企業に安定的な物流を供給していくとともに、社会貢献にも努めていきたい」と抱負を語った。



小畑社長

24年7月期方針説明 新事業にチャレンジ

大昌□経営計画発表大会



大昌(大川喜治社長、京都市下京区)は7月22日、経営計画発表大会を開き、来期(2023年8月〜24年7月)の方針を説明した。大川社長は「コロナ禍の影響などについて触れた後、今期(22年8月〜23年7月)を振り返り、この3年間、

大川社長は24年7月期の重点方針に①お役立ちの拡大②お客さま多数の拡大③サービス、商品数の拡大④サービスを挙げ、販売や新規事業、倉庫開発、経営管理部など各事業・部門における具体的な施策を紹介した。

その上で、「24年7月期もお客さま貢献力の向上に重点を置く一方、次の10年のために更なる成長を目指す。併せて会社の存在意義をより高め、一緒に働く仲間への生活基盤を一層強化。困難な時代を生き抜く会社づくりへ、新たな事業にチャレンジする。今日から新たなスタート」と24年7月期の目標達成に向けて力を込めた。

また、各部門代表が部門目標を発表。永年勤続者や最優秀新人賞、社長特別賞、年間MVPなどの表彰も行われた。

追跡 データベース 倒産数、今年最大の増加 6月 コロナ破綻前年同月の倍

—東京商工リサーチ編—

6月の負債額1000万円に発表した。円以上の全国企業倒産件数は、前年同月比41・02%増の770件と15カ月連続で数10人未満が全体の89・前年同月を上回った。1月2%を占めた。産業別で増加率は25%以上の水産・林・漁・鉱業を除く。準が続き、今月は今年最大で倒産件数が前の伸びとなる。このうち、年同月より増加した。京都の倒産件数は35件。特にサービス業は25京商工リサーチが7月10日5件と10カテゴリー中の最

産業	倒産件数	
	6月	前年同月比(増率)
農・林・漁・鉱業	9	0.00%
建設業	150	33.92%
製造業	79	41.07%
卸売業	89	27.14%
小売業	89	53.44%
金融・保険業	4	
不動産業	26	13.04%
運輸業	43	59.25%
情報通信業	26	44.44%
サービス業ほか	255	47.39%
合計	770	41.02%

多で推移し、10カ月連続で前年同月を上回った。20年2月以降に起こったコロナ関連の経営破綻は、8月1日時点で6738件(負債1多件数を更新。6月

は過去2番目に多い水準に達した。業種別では飲食業が突出して多く、建設業、アパレル製造・販売、飲食料品卸売業、宿泊業の4業種が続く状況は変わっていない。

分析によれば、コロナ関連融資の返済が始まり、返済資金を確保できずに破綻するケースが相次いでいるという。原材料高や人手不足などの不安要素も多く、コロナ関連の破綻は今後も高水準で推移する可能性がある。

大昌はタイヤ保管サービスを強化する。11月に愛知県弥富市でタイヤ保管用の新拠点を新設。同県内でのシーズンごとに履き換えるタイヤの保管を手掛ける。地元物流企業が同市に建設した平屋建て倉庫(倉庫面積7800平方

11月1日からの稼働を目指す。同社では倉庫開発部の24年7月期目標に倉庫や協力会社の確保、他地域での動向調査を挙げ、今度も同サービスの充実を図る考えだ。

レンタカー・代車のことなら なんでもご相談ください
トヨタレンタリース京都
予約センター
☎(075) 315-7320 年中無休

ブロードリーフの新しいクラウドはじまる

らくらく導入、かんたん操作。
『日常業務の効率化』をサポート!

- PC、タブレット、スマホ対応
- 必要な機能を自由に組み合わせ
- 月額契約のサブスク対応

顧客・車両・履歴管理 | 伝票作成業務 | 顧客アプローチ業務

株式会社ブロードリーフ www.broadleaf.co.jp
〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町51-5 京都自動車会館5F
TEL 075-661-1050 FAX 075-661-1051